

**公明
推進!**

安全・安心に 役立つ政策



国や東京都、豊島区の2025年度予算には、暮らしの安全・安心に役立つ政策が盛り込まれました。公明党が推進してきたものを一部紹介します。

1 带状疱疹ワクチンを定期接種化

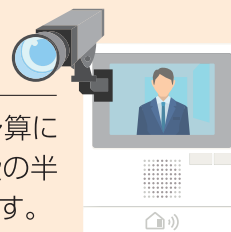


带状疱疹ワクチンは、4月から原則65歳の人を対象に国で定期接種化され、接種費用の一部が公費で助成されます。

2025～29年度は経過措置として、70歳から5歳刻みの年齢の人も助成対象に含めます。一方、豊島区は都の補助を活用して50歳以上を対象に費用を助成してきましたが、25年度も継続して実施します。国、都、区で公明党が強力に推進しました。

お問い合わせ先／池袋保健所保健予防課 ☎03-4566-4115

2 防犯機器の購入費用を最大2万円補助



「闇バイト」による犯罪が多発する中、暮らしの安全を守らねばなりません。都の25年度予算には、防犯カメラや防犯フィルム、カメラ付きインターホンなど個人住宅向け防犯機器の購入費の半額を最大2万円まで補助する予算が盛り込まれました。具体的な実施時期はこれから決まります。

お問い合わせ先／豊島区防災危機管理課(治安対策グループ) ☎03-3981-1433

3 シルバーパスを 4割値下げ

都内に住む70歳以上が路線バスや都営地下鉄などの公共交通機関に定額で乗車できる「シルバーパス」。都は10月から、住民税課税者の年間負担額を2万510円から1万2000円に4割程度引き下げます。高齢者の社会参加や健康増進を後押しするのが狙いです。



お問い合わせ先／
一般社団法人東京バス協会 ☎03-5308-6950

4 家具転倒防止器具の 購入・設置費用を助成



地震による負傷者の約3～5割が屋内での家具類の転倒・落下によるものといわれています。区は高齢者世帯のほか、要介護者や障がい者がいる世帯に対し、家具転倒防止器具の購入・設置経費を1世帯あたり最大1万5000円助成します。**7月以降の購入分が対象**で、ガラス飛散防止フィルムも対象器具に含まれています。

お問い合わせ先／
防災危機管理課(防災事業グループ) ☎03-4566-2572

谷きみよ中心に青年局がアンケート中

あなたの声 形にしたい!

谷きみよ総支部副女性部長をリーダーに総支部青年局が実施するアンケート活動「Our Voice Project」で、さまざまな声が寄せられています。主な声と、公明党の取り組みを紹介します。

あなたの声をここに
お寄せください!



谷きみよ略歴

党都本部女性局次長。上場企業で最年少の女性管理職を経験。創価女子短期大学卒。家族は夫と長男、母、柴犬。防災士。52歳。趣味は犬の散歩。好きな食べ物はタイ料理。座右の銘は「勝利は苦しみを通じてのみ、得ることができる」(R・バジヨ)。2021年に保護者の声を区議につなげ、23年に区立中学校初となる「自閉症・情緒障害特別支援学級」開設の道を開いた。



動画「1分で分かる谷きみよ」

給料が上がったらいいなあ…



5年で
平均年収 **200万円**
増やします!

多くの方からお声を伺います。昨今の物価高に負けないためにも、現役世帯の平均年収を今後5年間で200万円増をめざします。そのために、中小企業の生産性向上や従業員のリスキリング(学び直し)などを支援し、都と経済界、労働組合が集まる「公労使会議」で年収増を促します。



子どもを育てるのに、お金が厳しい…



教育負担がかからない
0円子育て 実現を
めざします!

都議会公明党の奮闘で、0～2歳児の保育料や学校給食費、子ども医療費、高校授業料の無償化など多くの支援策が実現しました。自身も子育て中の親である谷きみよは、妊娠・出産から子育て、教育まで基本的な費用を所得制限なしで無償化する「子どもベーシックサービス」の導入をめざします。



要望が実現しました!

谷きみよ都本部女性局次長は昨年、区議団と連携して高際みゆき区長に要望書を提出。区の新年度予算に要望内容が盛り込まれました。

1 全区立小学校で 「小1の壁」対策

朝は用務員が子どもスキップや校舎内で見守り、夕方はシルバー人材センター会員が見送りする事業が4月から始まりました。



2 不登校対策が さらに充実

チャレンジクラス(登校支援学級)「スリジエ」を開設します。全区立中学校への「不登校対策支援員」配置なども行います。



3 ファミリー世帯向け 家賃助成拡充

子育てファミリー世帯向けの家賃助成を増額し、要件を緩和します。親世帯と同居・同居する子世帯の転居費用も助成します。

